## 猶 請 書 徴 収 予 申

令和3年5月1日

(宛先) 東大阪市長

> 住所(所在地) 東大阪市荒本北I-I-X

氏名(名 称) 東大阪 太郎

通知書番号(指定番号) 12345678

電話番号

06-4309-3148

※ 住所(所在地)・氏名(名称)・通知書番また長で財産収支状況書与の「現在納付可能い 資金額」を差引いた金額を記入してください。

以下のとおり、徴収の猶予を受けたいので由請します

以下のとおり、徴収の猶予を	を受けたいので申請します。
准 住所 (所在地)	東大阪市荒本北I-I-X
者 氏名 (名称)	東大阪 太郎
納付(納入) すべき徴収金 (年度・種類・納期限・金額)	令和3年度 固定資産税・都市計画税 I 期 令和3年5月31日 I,200,000円 猶予を希望する期間を記入してください。
徴 収 猶 予 を 受けようとする金額	I,200,000 ※猶予期間は最長 I 年間。
徴 収 猶 予 を 受けようとする期間	令和3年6月1日 ~ 令和4年5月31日 365 日間 (猶予を受けようとする期間は、1年以内で記入してください。)
担保	有・無 有の場合の担保 種類(地方税法第16条第1項第3号) その他財産目録記入のとおり
徴 収 猶 予 の 申 請 理 由	(2号該当)例 新型コロナウイルス感染症に罹って入院していたため。 (3号該当)例 自営業をしていたが、令和3年○○月に店を閉めることになったため。 (4号該当)例① 新型コロナウイルス感染症の蔓延により、直近   年間の赤字額がその前の   年間の黒字額の2分の   を超えたため。 (4号該当)例② 新型コロナウイルス感染症の蔓延により、直近   年間の赤字額がその前の   年間の赤字額を超えたため。
分割納付(納入)	有・無分割納付(納入)する場合は、納付(納入)計画のとおり納付(納入)します。
納付(納入)計画	収支の明細書(財産収支状況書)に記しし、必要です。 申請理由を記入してください。 徴収猶予申請額が100万円を超え、かつ、猶予を受けようとする期間が4ヶ月以上の場合には担保の提供が必要です。 第1号:国債及び地方債
備考	第2号: 社債その他有価証券 第3号: 土地 第4号: 保険に付した建物、船舶、 が要です。 第2号: 社債その他有価証券 第3号: 土地 第4号: 保険に付した建物、船舶、 航空機、自動車及び建設機械 第5号: 鉄道財団、工場財団等
申請する病付(納大が許量 「財産収支状況書」に記 <i>入</i>	第5条で3第7項条品を指揮を持ては掲げる書業 <b>をおける</b> まできい。 してください。